

○ まち・ひと・しごと創生総合戦略とは

- まち・ひと・しごと創生法に基づき、人口の現状と将来展望を示す「人口ビジョン」を踏まえつつ、本市が目指すまちの将来像の実現に向けて、子育て支援や移住・定住の促進など多様な取組みを総合戦略として策定（第1期 2015(平成 27)年）
- 本市総合戦略の取組みは、本市の最上位計画である総合計画に包含されることから、第2期総合戦略と第3次総合計画を一体的に策定（2021(令和 3)年 現行期間：令和3～7年度）
※まち・ひと・しごと創生とは、以下を一体的に推進することです
まち：一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営める地域社会の形成
ひと：地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保
しごと：地域における魅力ある多様な就業の機会の創出

○ まち・ひと・しごと創生懇談会とは

- 総合戦略における取組みの効果的な推進に際しては、適切な効果検証が必要
- 効果検証は、各取組みに設定した数値目標の進捗状況を確認し、改善につなげることが目的
- 効果検証に際し、市民、関係団体、民間事業者等からご意見等いただく場（懇談会）を設置
- 懇談会では、総合戦略に基づき推進する地域再生計画の取組みについても検証を実施

取組み目標の達成に向けた進捗状況について

○ 取組み目標の設定

- 各取組みの進捗度合を検証する観点から数値目標（令和6年度（2024年度））を設定
- 数値目標は、政策レベルとその政策を達成するための施策レベルのそれぞれで設定（重複あり）

○ 取組み目標の進捗

【政策レベル】※総合戦略的視点からの目標に対応

政策分野	◎	○	△	×	—
政策1【教育・文化】		1	2		2
政策2【交流・コミュニティ】			2		
政策3【健康・福祉】			1	1	1
政策4【産業経済・都市計画】			2	1	
政策5【安全・生活基盤】			3	1	
政策6【生活環境】		1	2		

◎：実績値（2024）が目標値を達成している

○：目標値に達していないが、実績値を比較すると上昇している

△：目標値に達していないが、実績値を比較すると概ね横ばいである

【施策レベル】

政策分野	◎	○	△	×	—
政策1【教育・文化】	3	7	6	1	3
政策2【交流・コミュニティ】	0	0	6	3	0
政策3【健康・福祉】	8	3	7	8	2
政策4【産業経済・都市計画】	9	1	5	9	1
政策5【安全・生活基盤】	4	1	7	5	0
政策6【生活環境】	5	1	3	1	1

×：目標値に達しておらず、実績値を比較するとも低下している

—：統計データの発表前、実績値把握が隔年等の理由により判定できない

- 政策レベルの目標は横ばいが多く、今後の取組み推進により上昇につなげることが必要
- 施策レベルの目標は、約4割の取組みが目標達成あるいは上昇傾向、約3割が横ばい、約2割が下降傾向。
- 目標達成に向けては、従来の視点に囚われることなく、住民ニーズや社会経済情勢を的確にとらえた上で効果的かつタイムリーな取組みが必要である。